

16ポートVGAラックマウント型LCDコンソール | 19インチ | 1U



実際の製品は写真と異なる場合があります。

ユーザマニュアル
SKU#:RKCONS1708K

準拠ステートメント

FCC 準拠ステートメント

本製品はFCC規則パート15のBクラスデジタルデバイスに対する制限を遵守しているかを確認する試験にて、その準拠が証明されています。これらの制限は、住居環境に設置された場合に有害な干渉から合理的に保護するために設計されています。本製品は無線周波数エネルギーを発生、使用、放出し、指示に従って取り付けられ、使用されなかった場合は、無線通信に有害な干渉を与える可能性があります。一方、特定の取り付け状況では、干渉が起きないという保証を致しかねます。本製品がラジオやテレビ電波の受信に有害な干渉を発生する場合（干渉の有無は、製品の電源を一度切り、改めて電源を入れることで確認できます）、次のいずれかまたは複数の方法を試すことにより、干渉を是正することをお勧めします：

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を変える。
- 製品と受信アンテナの距離を離す。
- 受信アンテナが接続されているコンセントとは異なる回路を使うコンセントに本製品を接続する。
- 販売店が実績のあるラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

インダストリーカナダ準拠ステートメント

本クラスBデジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。

CAN ICES-3 (B)

本デバイスはカナダ産業省ライセンス免除RSS基準に適合しています。お使いの際には、次の注意事項をよくお読みください。

(1) 本デバイスが有害な干渉を引き起こすことはありません。(2) 本デバイスは予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。

商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用する場合がありますが、これらは一切 StarTech.com とは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的でのみ行われており、StarTech.com による当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.com は、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

安全に関する注意事項

安全対策

- 電源が入っている状態の製品または電線の終端処理を行わないでください。
- 製品の設置やマウントは、使用地域の安全ガイドラインおよび建築基準に従い、有資格の専門業者が行うようにしてください。
- ケーブル（電源ケーブルと充電ケーブルを含む）は、適切な配置と引き回しを行い、電気障害やつまづきの危険性など、安全上のリスクを回避するようにしてください。
- 本製品に付属しております電源ケーブルは、本製品にのみ使用が可能で他の電気機器には使用できませんのでご注意ください。

警告文

- 本製品は必ず以下の指示に従って組み立ててください。指示に従わない場合、ケガや機器の損傷につながる恐れがあります。
- 部品が足りない場合や壊れている場合は決して本製品を使用しないでください。

目次

準拠ステートメント.....	1
安全に関する注意事項.....	3
警告文.....	4
製品図 (RKCONS1908K)	8
前面	8
背面	9
製品情報.....	10
パッケージ内容.....	10
ハードウェア キットの内容.....	10
動作環境および使用条件.....	10
取り付け手順.....	11
ラック コンソール ドロワーを取り付ける.....	11
LCDコンソールを接地する.....	12
LCDコンソールを接続する.....	12
LCDコンソールを開く.....	13
LCDコンソールを閉じる.....	13
パネルコントロールおよびオンスクリーン ディスプレイ (OSD) の機能... 14	
コンソール パネル メニュー	14
OSD	15
OSDにアクセスする.....	15
操作/メニュータイトル.....	15
ナビゲーション.....	16

管理者 (ADM) メニュー	17
管理者メニューへアクセスする	17
ユーザーアカウントを設定する	18
ユーザーアクセスを設定する	20
ブロードキャスト (BRC) モードのオン/オフ	21
すべてのポートをスキャンする	22
電源の入っているすべてのポートをスキャンする	23
すべてのクイックビューポートをスキャンする	24
オートスキャンを実行する	24
ポートIDを構成する	25
デフォルトホットキーを設定する	27
ログアウトのタイムオフを設定する	29
USBキーボードおよびマウスを再設定する	30
ビープ音のオン/オフ	31
マウスのオン/オフ	32
工場出荷時設定に復元する	33
コンソール情報を表示する	34
ポート名を編集する	35
クイックビューポートを設定する	36
OSDをログアウトする	37
ホットキー	37
LEDインジケータ	38
設定	38
LCDコンソールをテストする	38
ディスプレイ設定を調節する	39

技術仕様.....	39
重要な考慮事項.....	41

製品図 (RKCONS1708K)

前面



1	取付用ブラケット x 2	6	リリース スイッチ
2	電流ポート	7	ディスプレイメニュー ボタン
3	ポート選択ボタン/LED	8	キーボードLED
4	ディスプレイ	9	レール x 2
5	ハンドル	10	タッチパッド

背面



1	電源スイッチ
2	PS2マウスポートと キーボードポート
3	デイジーチェーンポート
4	電源接続ポート
5	アース接続ネジ
6	USBマウスポートと キーボードポート
7	コンソールモニターポート
8	ホストポート x 8

製品情報

パッケージの内容

- ・ 1U LCDラック コンソール ドロワー x 1
- ・ コンソール ケーブル キット x 16
- ・ 取付用レール - セット x 2
- ・ 電源コード (北米、日本、イギリス、EU、オーストラリア、ニュージーランドの規格対応) x 5
- ・ M5 ケージナット x 8
- ・ M5 ネジ x 8
- ・ クイックスタートガイド x 1
- ・ 取付用ブラケット付きサイドレール x 2
- ・ キー x 2
- ・ 取付用ネジ キット x 1

動作環境および使用条件

動作環境および使用条件は変更されることがあります。最新の動作環境と使用条件については、www.startech.com/RKCONS1708K をご覧ください。

- ・ 1Uのラック空間
- ・ 接地ワイヤ
- ・ 電源
- ・ コンピュータ、サーバ、またはKVM
- ・ プラスドライバー

取付手順

ラック コンソール ドロワーを取り付ける

注記:ラック コンソール ドロワーの取り付けは、2人で行うと簡単です。

警告:ラック コンソール ドロワーを取り付ける際は、十分に注意して正しく持ち上げるようにしてください。

1. サーバラックの取り付け深さに基づいて、適切な長さの**マウントレール**を選択してください。
2. ラック内のどこに**ラック コンソール ドロワー**を取り付けるか決めます。
3. **M5 ケージナット** (取付用ポスト1本につき2個) をラックの取付用ポストの正方形の取付穴に差し込みます。
4. **後面の取付用ブラケット (レール)** と対応するラックの取付用ポスト**M5 ケージナット**の位置を合わせます。
5. **M5 ネジ** (取付用ポスト1本につき2個) を**後面の取付用ブラケット (レール)**に通して**M5 ケージナット**に差し込みます。**M5 ネジ**は締めないでください。
6. **背面の取付用ブラケット (レール)** をレールに合わせながら**ラック コンソール ドロワー**をラックにスライドさせながら押し込みます。
7. **M5 ネジ** (取付用ポスト1本につき2個) を**前面の取付用ブラケット (レール)**に通して**M5 ケージナット**に差し込みます。
8. **プラスドライバー**で**M5 ネジ**を締めます。

LCDコンソールを接地する

注記:電磁干渉 (EMI) が大きい環境または電気サージが頻繁に発生する環境では、接地を推奨します。

1. プラスドライバーを使用してアースボルトを緩めます。
2. アース線をアースボルトのシャフト部分に取り付けます。
3. アースボルトを締めます。きつく締めすぎないようにします。
4. アース線のもう一方の端 (LCDコンソールに接続されていない方) を接地します。

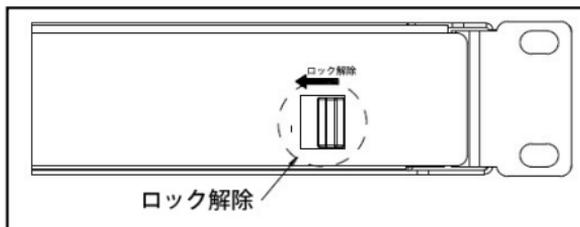
LCDコンソールを接続する

LCDコンソールをコンピュータまたはKVMに接続するには、次の手順に従ってください。

1. コンピュータまたはKVMスイッチの電源を切ります。
2. KVMケーブルの15ピン ホスト/KVMコネクタをLCDコンソールのホストポート、コンピュータまたはKVMスイッチ背面パネルのVGAポートおよびUSBポートに接続します。
3. 電源コードをLCDコンソールの電源接続ポートと電源に接続します。
4. LCDコンソールを接続する
5. コンピュータまたはKVMスイッチの電源を入れます。

LCDコンソールを開く

1. リリーススイッチをロック解除位置に動かします。



LCDコンソールをロック解除する

2. LCDコンソールからカチッと音がして定位置に収まるまで、ハンドルを使ってLCDコンソールをラックから手前に引き出します。LCDコンソールに電源が入ります。
3. モニタパネルの左側にあるLEDインジケータがオレンジ色から緑色に変わります。
4. ディスプレイを希望する位置に調整します。

LCDコンソールを閉じる

1. ディスプレイをキーボードの位置まで折りたたみます。
2. LCDコンソール側面にある2つのスイッチを手前にスライドさせて、LCDコンソールをラック後方まで押し込みます。
3. 2つのスイッチを放し、LCDコンソールをカチッと音がするまでラックの奥まで押し込みます。

パネルコントロールおよびオンスクリーン ディスプレイ (OSD) の機能

コンソール パネル メニュー

コンソール パネルのボタンは、ディスプレイの調整やOSDの操作で使います。

ボタン	機能
Auto/Exit (自動/終了)	ディスプレイを自動同期し、任意の有効な出荷時のプリセット タイミングにスケールダウンします。 OSDを終了します。
SL-	押して調節したい機能まで移動します。
SL+	押して調節したい機能まで移動します。
Menu/Select (メニュー/ 選択)	OSDメニューを開きます。 OSDのオプションを選択する際に使います。
ポート選択 ボタン	ポートのクイック選択/変更に使います。

OSD

OSDにアクセスする

オンスクリーンディスプレイ (OSD) にアクセスする方法は2つあります:

- ・マウスの **右** ボタンをダブルクリックする。
- ・キーボードの **Scroll Lock** ボタンを2回押す。

操作/メニュータイトル

以下はOSDの操作メニューに表示されるタイトルです:

タイトル	説明
SN	レベル番号またはポート番号。
\$	対応するコンピューターに電源が入っていてオンライン状態です。
QV	<ul style="list-style-type: none">・ #: 選択したポートのクイックビューを表示できます。・ BC: ポートがボードキャストであることを示します。
LK	<ul style="list-style-type: none">・ @: ポートが表示のみ可能であることを示します。
Name	ポートの名前。

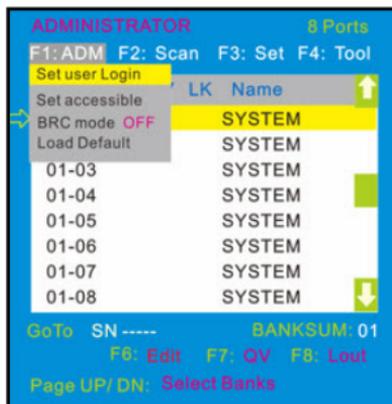
Navigation

ボタン	説明
Left and Right Arrows	メニューオプションにアクセスする画面上で左右に移動するために使用します。
Up and Down Arrows	メニューオプションにアクセスする画面上で上下に移動するために使用します。
Enter	強調表示されているオプションを選択します。
Esc	操作をキャンセルして現在のメニューを終了します。

管理者 (ADM) メニュー

管理者メニューへアクセスする

- ・ **OSD** 画面上で **F1** ボタンを押すと、**ADM** ドロップダウンメニューが表示されます。

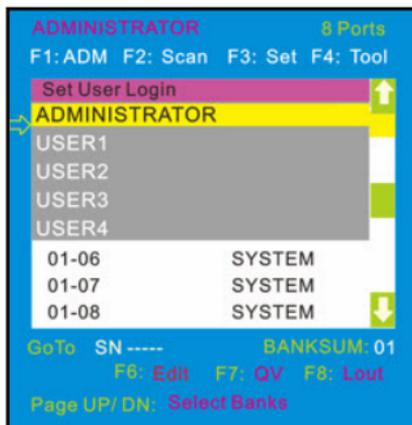


Administrator (管理者) 画面

ユーザーアカウントを設定する

Set User Loginオプションでユーザーアカウントを設定できます。

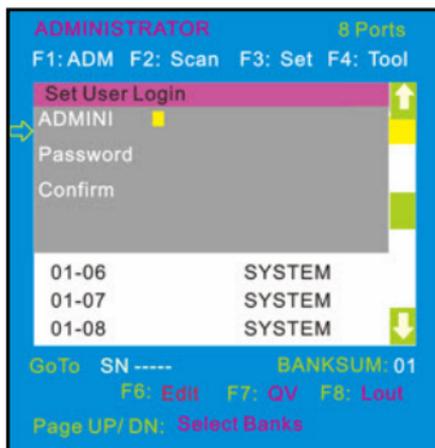
1. **OSD**画面上で**F1**ボタンを押します。
2. **Administrator**ドロップダウンメニューから**Set User Login**を選択し、**Enter**を押します。



ユーザー画面

3. 管理者ユーザーの設定には**Administrator**を、通常のユーザーの設定には**User**を選択します。

4. **Enter** ボタンを押します。**User Name and Password**画面が表示されます。



User Name and Password (ユーザー名とパスワード)画面

5. 作成しているユーザーのタイプに応じて、**ADMINI**フィールドまたは**USER**フィールドにユーザー名 (最大16文字) を入力します。
6. **Password**フィールドにパスワード (最大16文字) を入力し、**Confirm** フィールドに同じパスワードをもう一度入力します。
7. **Enter** ボタンを押します。
8. 「User setup OK (ユーザー設定OK)」または「Password not match (パスワードが一致しません)」というポップアップ画面が表示されます。「Password not match」が表示されたら **Password**フィールドと**Confirm**フィールドの両方にもう一度パスワードを入力して、**Enter**を押します。

ユーザーアクセスを設定する

Set Accessibleオプションで、**Full (完全)**、**View (閲覧)**、または**Null (無効)**の何れかのユーザーのシステムアクセス権を設定できます。

1. **OSD**画面上で**F1**ボタンを押します。
2. **Administrator**ドロップダウンメニューから**Set Accessible**を選択し、**Enter**を押します。

SN	User1	User2	User3	User4
01-01	[F]	[F]	[F]	[F]
01-02	[F]	[F]	[F]	[F]
01-03	[F]	[F]	[F]	[F]
01-04	[F]	[F]	[F]	[F]
01-05	[F]	[F]	[F]	[F]
01-06	[F]	[F]	[F]	[F]
01-07	[F]	[F]	[F]	[F]
01-08	[F]	[F]	[F]	[F]

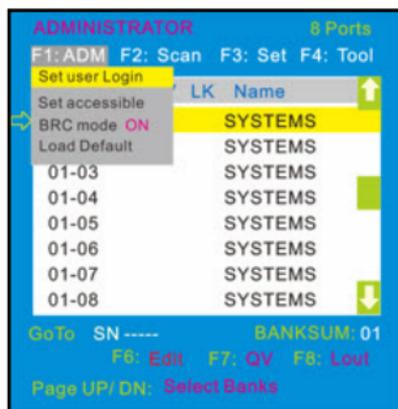
Permissions (パーミッション)画面

3. **Permissions**画面で対応するポートへのユーザーのアクセス権を設定できます:
 - **Full:**ポートに対するすべての操作を実行できる完全なアクセス権をユーザーに与えます。
 - **View:**閲覧のみのアクセス権をユーザーに与えます。

- **Null:** ユーザーは対応するポートへのアクセス権を持たず、ユーザーのポート一覧にもポート名は表示されません。
注記:管理者はすべてのポートに対し完全アクセス権を持ちます。
- 4. ポートと権限を設定するユーザーへのナビゲーションには、**Left**と**Right**の矢印ボタンを使用します。
- 5. 権限 (F = Full、V = View、N = Null) を切り替えるには **Space Bar**を使用します。
- 6. ユーザーの権限を設定したら、**Enter**を押して設定を確定します。

ブロードキャスト (BRC) モードのオン/オフ

1. **OSD**画面上で**F1**ボタンを押します。
2. **Administrator** ドロップダウンメニューから**BRC Mode**を選択して**Enter**を押すと、**BRC Mode**の横に**On**アイコンが表示されます。



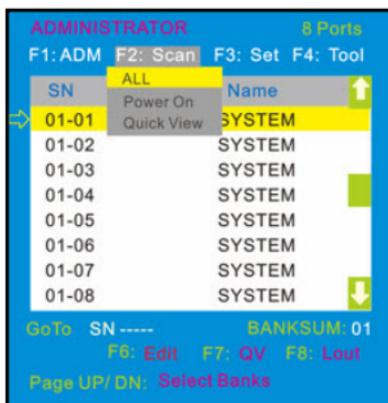
BRCモード

3. 利用可能なすべてのポートの一覧を示す **OSD** 画面が表示されます。
4. **Left**と**Right**の矢印ボタンを使用して、ブロードキャストを有効にしたいポートを選択します。
5. **F7** ボタンを押して**BRC Mode**の有効/無効を切り替えます。

注記: **BRC Mode**が有効の場合、アイコンがポートの横に表示されます。

すべてのポートをスキャンする

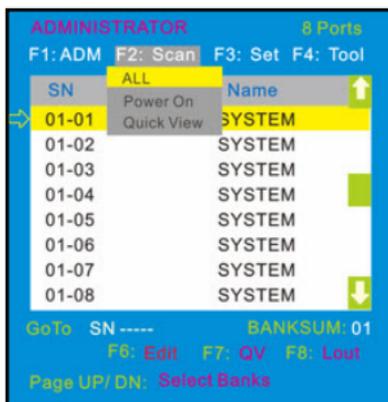
1. **OSD**画面上で**F2**ボタンを押します。
2. **Scan**ドロップダウンメニューから**All**を選択し、**Enter**を押すとすべてのポートのスキャンが始まります。



Scan (スキャン)メニュー

電源の入っているすべてのポートをスキャンする

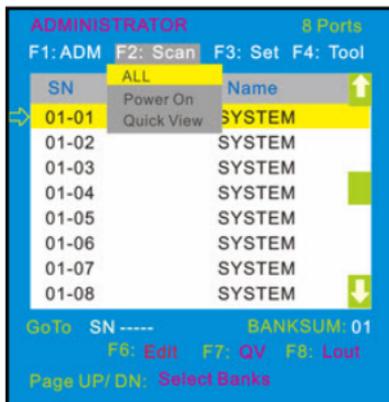
1. **OSD**画面上で**F2**ボタンを押します。
2. **Scan**ドロップダウンメニューから**Power On**を選択し、**Enter**を押すとすべてのポートのスキャンが始まります。



Scan (スキャン)メニュー

すべてのクイックビューポートをスキャンする

1. **OSD**画面上で**F2**ボタンを押します。
2. **Scan**ドロップダウンメニューから**Quick View**を選択し、**Enter**を押すとすべてのポートのスキャンが始まります。

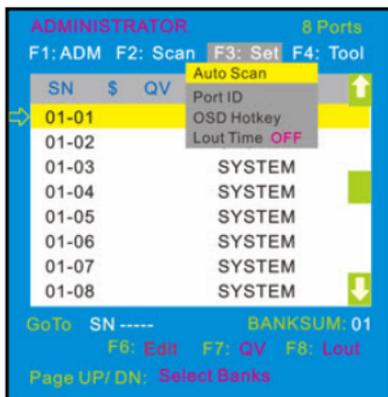


Scan (スキャン)メニュー

オートスキャンを実行する

1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。

2. **Set** ドロップダウンメニューから**Auto Scan**を選択し、**Enter**を押すとオートスキャンが始まります。

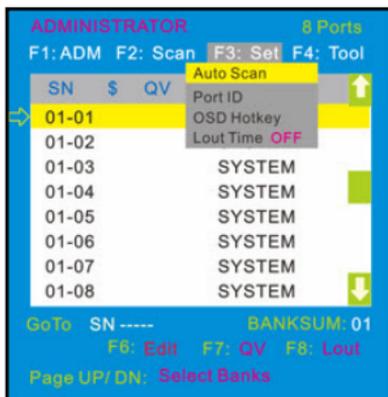


Set (設定)メニュー

ポートIDを構成する

1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。

2. **Scan** ドロップダウンメニューから**Port ID**を選択し、**Enter**を押します。

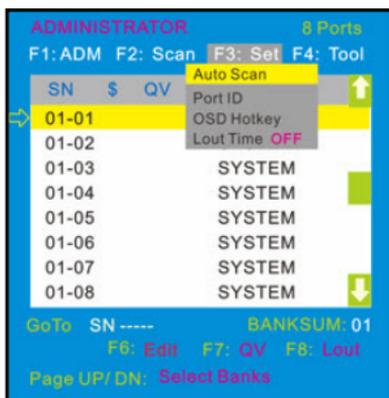


Set (設定)メニュー

3. 次のポートIDから1つ選択します:
- **0S:**ポートIDは表示されません。
 - **1-98s:**ポートIDは、1~98秒の範囲で指定した秒数の間表示されます。
 - **99s:**ポートIDは常に表示されます。

デフォルトホットキーを設定する

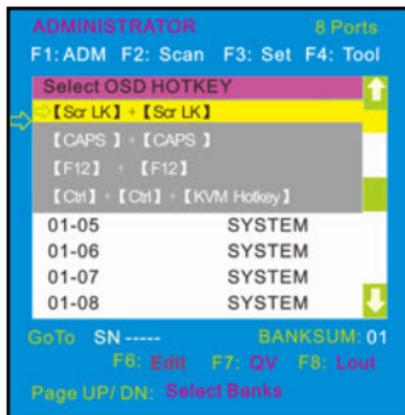
1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。
2. **Set**ドロップダウンメニューから**OSD Hotkey**を選択し、**Enter**を押します。



Set (設定)メニュー

3. **OSD HOTKEY**画面上で、デフォルトホットキーに設定したいホットキー設定 (Scr Lock、CAPS、F12、Ctrl) を選択します。

注記: **Ctrl + Ctrl + KVM Hotkey** をデフォルトホットキーとして選択すると、マウスの右ボタンを押してもOSDは表示されなくなります。

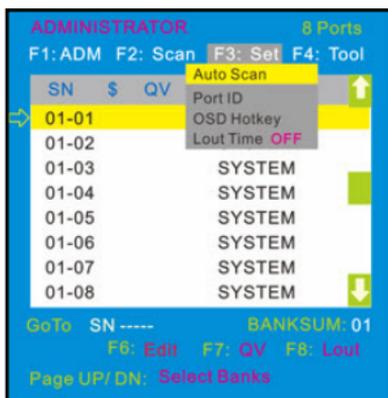


OSD HOTKEY 画面

4. ホットキーを強調表示しながら**Enter** ボタンを押すと、新しいデフォルトホットキーとして設定されます。

ログアウトのタイムオフを設定する

1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。
2. **Set**ドロップダウンメニューから**Lout Time**を選択し、**Enter**を押すとすべてのポートのスキャンが始まります。

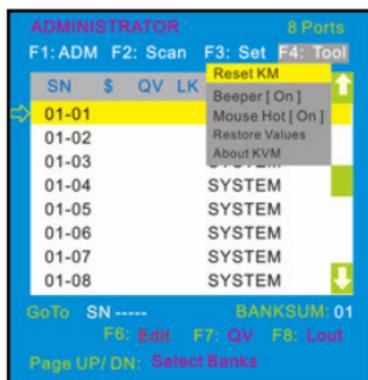


Set (設定)メニュー

3. 次のログアウト時間オプションから1つ選択します:
 - ・ **0**: スクリーンセーバーを無効にします。
 - ・ **01-99m**: スクリーンセーバーは、01~99分の範囲で指定した時間表示されます。

USBキーボードおよびマウスを再設定する

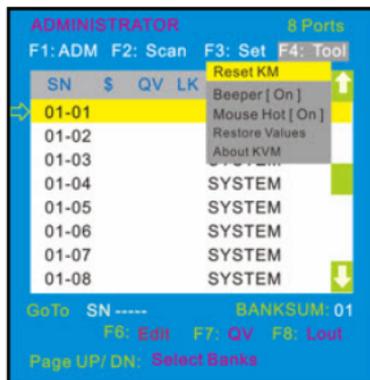
1. **OSD**画面上で**F4**ボタンを押します。
2. **Tool**ドロップダウンメニューから**Reset KM**を選択して**Enter**を押すと、接続されている**キーボード**と**マウス**を再設定できます。



Tool (ツール)メニュー

ビーブ音のオン/オフ

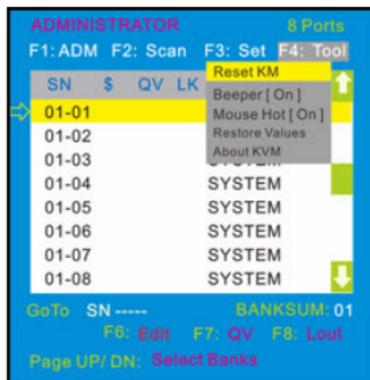
1. **OSD**画面上で**F4**ボタンを押します。
2. **Tool**ドロップダウンメニューから**Beeper**を選択し**Enter**を押すと、**ビーブ音**のオン/オフが切り替わります。



Tool (ツール)メニュー

マウスのオン/オフ

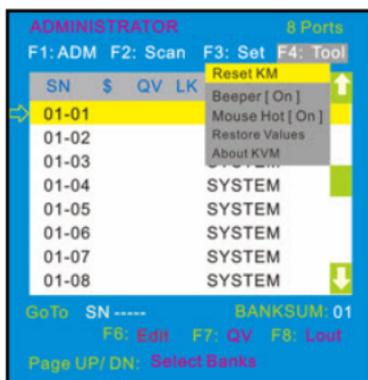
1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。
2. **Tool**ドロップダウンメニューから**Mouse Hot**を選択し**Enter**を押すと、**マウス**のオン/オフが切り替わります。



Tool (ツール) メニュー

工場出荷時設定に復元する

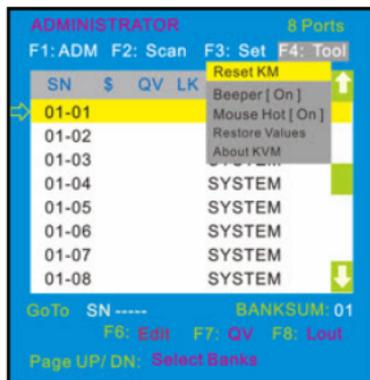
1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。
2. **Tool**ドロップダウンメニューから**Restore Values**を選択して**Enter**を押すと、**コンソール**上の設定を工場出荷時の出デフォルト設定に戻すことができます。



Tool (ツール)メニュー

コンソール情報を表示する

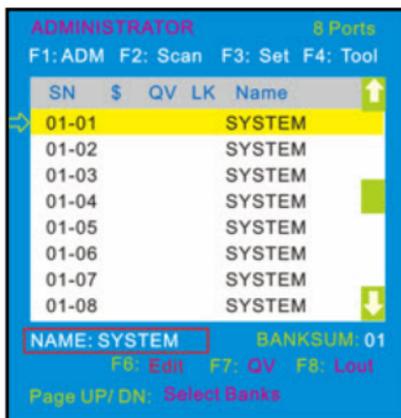
1. **OSD**画面上で**F3**ボタンを押します。
2. **Tool**ドロップダウンメニューから**KVM**を選択し**Enter**を押すと、**コンソール**のバージョン情報が表示されます。



Tool (ツール)メニュー

ポート名を編集する

1. **OSD**画面上で、変更したいポートを選択します。

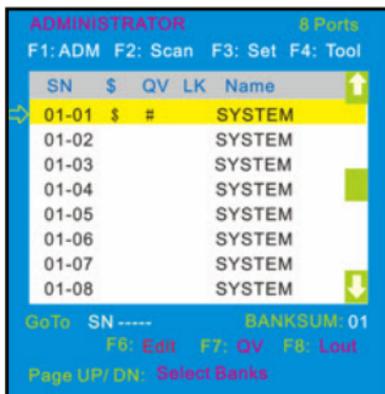


ポートの強調表示

2. **F6** ボタンを押します。
3. ポートの新しい名前を入力します。
4. **Enter**ボタンを押して新しい名前を保存します。
または
5. **ESC**ボタンを押してキャンセルし終了します。

クイックビューポートを設定する

1. **OSD**画面上で、変更したいポートを選択します。

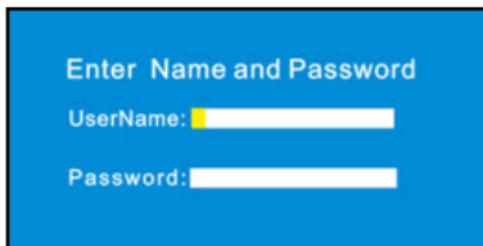


クイックビューポートを設定する

2. **F7** ボタンを押します。
3. **QV**フィールドに当該ポートがクイックビューポートに設定されていることを示す  アイコンが表示されます。
4. クイックビューステータスを無効にするには、**F7**ボタンをもう一度押します。

OSDをログアウトする

- ・ **OSD**画面上で、**F8**を押して **OSD**を終了し、**ログイン**画面に戻ります。



Login (ログイン) 画面

ホットキー

キー	説明
Scr Lck + 1 - 8	ポート選択 1 - 8
Scr Lck + F1 - F8	スキップポート 9 - 16
Scr Lck + S	オートスキャン実行
Scr Lck + Space Bar	OSD 画面表示

LEDインジケータ

LEDインジケータ	動作状況
電源LED	緑:オン
	赤:スタンバイ、保留またはオフ
ポート選択LED	緑:コンソールがコンピュータに接続されています。
	オレンジ:コンピュータが対応するポートに正しく接続されていることを示します。

設定

LCDコンソールをテストする

LCDコンソールが正常に動作していることを確認するには、次の手順に従ってください。

1. **ラックコンソール**の電源を入れてから、**コンピュータ**の電源を入れます。

- ビデオ画像が画面中央に位置していることを確認します。OSDコントロールを使ってイメージを調節するか(パネルコントロールおよびOSD機能セクションを参照してください)、または、コンソールパネルの**Auto (自動)** ボタンを押します。

注記: ディスプレイを引き上げてもユニットの電源が入らない場合は、**LCDコンソール背面の電源スイッチボタン**を押してみてください。

ディスプレイ設定を調節する

LCD コンソールを最初に接続する際、1つ以上のディスプレイを設定しなければならない場合があります。コンピュータのオペレーティングシステムを使用してディスプレイを設定するには、次の手順に従ってください。

- ・ **ディスプレイモード:** 別名、デスクトップ エリアまたはビデオ解像度
- ・ **リフレッシュレート:** 別名、垂直スキャンレートまたは垂直同期
- ・ **色深度:** 別名、カラー パレットまたは色数

技術仕様

技術仕様	説明
パネルタイプ	アクティブ型マトリクスTFT LCD
最大解像度	1280 x 1024

サポートしている色	16M色 (6ビット、FRC)
応答時間	立ち上がり時間:8ms
	減衰時間:8ms
システム ケーブル	VGA + USB
キーボード	99キー
マウス	タッチパッド
同期	50 ~ 75 KHz
電源	100~ 240 VAC入力
動作温度	摂氏:0 °~ 50 °
	華氏:32 °~ 122 °
保管温度	摂氏:20 °~ 60 °
	華氏:-4 °~ 140 °
湿度	10%~ 90%相対湿度
外形寸法	447.5 x 482 x 44 mm

重要な考慮事項

- ・扉付きまたはマルチ ユニット ラックに機器を取り付ける場合は、動作環境が**LCDコンソール**の最大および最低仕様を満たすようにしてください。
- ・この**LCDコンソール**をラックまたはキャビネットにインストールすることで通気が悪くなる場合があります。取り付け位置を選択する際は、通気の要件も考慮するようにしてください。
- ・**LCDコンソール**は、過電流保護と電源配線を備えた電源に接続することをお勧めします。これについては、機器の定格銘板に従っていることを確認してください。
- ・**LCDコンソール**は適切に接地してください。

保証に関する情報

本製品は2年間保証が付いています。

製品の保証条項に関する詳細は、www.startech.com/warranty でご確認ください。

責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人) は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害 (直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。

一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。

見つけにくい製品が簡単に見つかります。StarTech.comでは、これが企業理念です。それは、お客様へのお約束です。

StarTech.comは、お客様が必要とするあらゆる接続用パーツを取り揃えたワンストップショップです。最新技術からレガシー製品、そしてこれらの新旧デバイスを一緒に使うためのあらゆるパーツ。当社はお客様のソリューションを接続するパーツを見つけるお手伝いをしています。

当社はおお客様が必要なパーツを見つけるのを助け、世界中どこでも素早く配送します。当社の技術アドバイザーまでご連絡いただくか、当社のウェブサイトまでアクセスしていただくだけで、お客様が必要としている製品をすぐに提示します。

StarTech.comが提供しているすべての製品に関する詳細な情報は www.startech.com までアクセスでご確認ください。ウェブサイトだけの便利なツールをお使いいただけます。

StarTech.comは接続や技術パーツのISO 9001認証メーカーです。StarTech.comは1985年に創立し、米国、カナダ、イギリス、台湾に拠点を構え、世界中の市場でサービスを提供しています。

レビューする

StarTech.comの製品について、製品の用途とセットアップなど、製品の優れた点や改善が必要な部分についてお客様のレビューを是非お聞かせください。

StarTech.com Ltd.

45 Artisans Cres.

London, Ontario

N5V 5E9

カナダ

StarTech.com LLP

2500 Creekside Pkwy.

Lockbourne, Ohio

43137

アメリカ

StarTech.com Ltd.

Unit B, Pinnacle

15 Gowerton Rd.,
Brackmills

Northampton

NN4 7BW

イギリス

FR: fr.startech.com

DE: de.startech.com

ES: es.startech.com

NL: nl.startech.com

IT: it.startech.com

JP: jp.startech.com